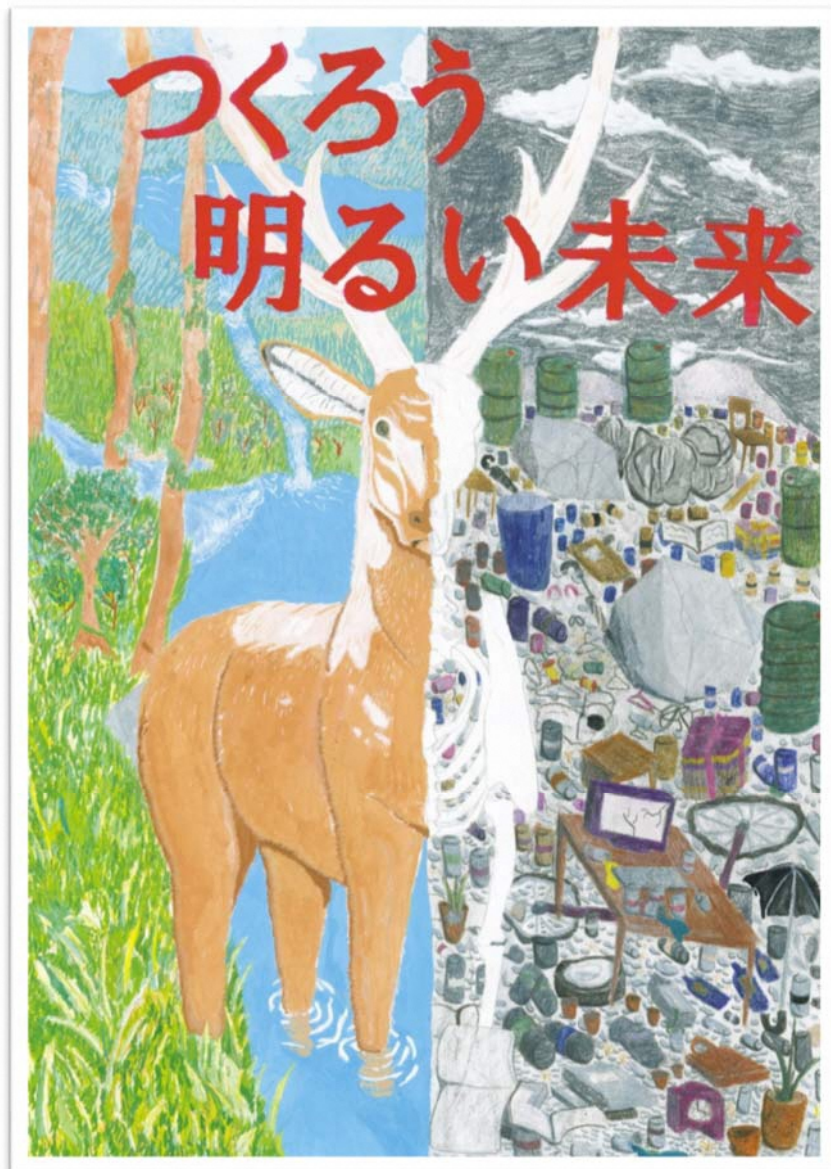


第1章 計画の理念



第 1 章 計画の理念

地球温暖化が進むと、気温が上昇するだけでなく地球全体の気候が大きく変化します。既に世界各地で、気温の上昇、大雨の頻度の増加や、農作物の品質低下、動植物の分布域の変化、熱中症リスクの増加等、さまざまな影響が現れており、人々の生活、自然環境、社会、経済にも重大な問題を引き起こしています。

今後、地球温暖化の進行に伴い、猛暑や豪雨等の気候変動によるリスクはさらに高まることが予測されており、気候変動への対策を適切に行っていかなければ、地球環境のバランスが崩れ、未来の地球に、今のように住み続けることができなくなる可能性が出てきます。

地球温暖化その他の気候変動に対処し、区民の生命・財産を将来にわたって守り、経済・社会の持続可能な発展を図るためには、温室効果ガス*の排出削減等対策に取り組むとともに、さまざまな影響に備え、回避・軽減を図る適応策*にも、適切に取り組む必要があります。

このような背景の中、区においては、将来的な脱炭素社会[※]を目指し、将来世代が生きていく環境を持続していくため、暮らしの中での身近な環境への取組から地球全体の環境までを意識して、地域一丸となって地球温暖化対策を推進していきます。

※ 脱炭素社会とは、今世紀後半に温室効果ガスの人為的な排出量と吸収源*による除去量との均衡（世界全体でのカーボンニュートラル）を達成する社会のことをいいます。出典）平成 30 年版 環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書（環境省）
東京都では、2050 年までに、「世界の CO₂ 排出実質ゼロに貢献する『ゼロエミッション東京』の実現を目指す」というビジョンを明確にしています。出典）ゼロエミッション東京戦略（東京都）